



日本の滝百選



広報

かじき

人口・世帯の動き

(平成8年9月1日現在)

総人口23,498人 (1)	出生 23人
男 10,951人 (3)	死亡 17人
女 12,547人 (△ 2)	転入 100人
世帯数 8,675 (△ 2)	転出 104人

* () 内は前月との比較*

題字 宇都宮町長

笑いの中に

加治木町の最高年齢者は、
日本山里ノ上の谷口ケサチヨ
さん——。明治二十七年生
まれて、十月一日にはめでた

く百二歳を迎えられる。足腰
もまだ丈夫で、庭を歩くのが
楽しみ。いつまでもお元気で
いてほしいと願う。

刻まれたシワに人間の年輪
を感じる。若いころのように
感情を剥き出しにすることな
く、柔らかな目元がすべてのも

のを公平に見つめている。
そういえば、近くにニコニ
コ顔の田の神様がある。谷口
さんにそっくりだ。耳を澄ま
すと、その田の神様の言葉が
聞こえてくるようだ。
「長生きの秘訣は笑いの中に
ありますよ」・・・と



これからも元気に毎日をのんびりとお過してください

今月のページ

☆はばたけ青少年の船	2~	5
☆国際夏の祭典		6
☆かじっがらす		7
☆敬老の日	8~9	9
☆リックのさくさく		10
☆陶器展		11
☆健康法		12
☆棕鳩十		13
☆おしらせ		14

平成8年

9

月号

No.503

発行 加治木町・編集 総務課 ☎62-2111

中国大陸の大きさに

ビックリ!!

鹿見島はばたけ青少年の船

町内から七人が参加

国際交流たけなわで、「小さいうちから国際的視野を持った子どもを育てよう」と、この自治体も青少年育成の舞台を海外に移している中、県青少年団体連絡協議会主催による「鹿見島はばたけ青

少年の船」が八月六日から十一日までの五泊六日間の日程で開催され、加治木町からも龍門滝チームとして七人が同行しました。参加したのは、県内二十五チームの総勢百七十五団員。加治木町

のメンバーは前田博己さん(チームリーダー)を筆頭に、中熊信仁さん(青年)、東寿明さん(高校生)、朝長優人さん(中学生)、本吉雄一郎さん(中学生)、穂森泰隆さん(小学生)、立石周平さん(小学生)。

訪問先は、中華人民共和国(中国)江蘇省蘇州市。一行は川内港

を出航し上海港に到着して、初めて目にする中国大陸のスケールの大きさに感動するとともに、その歴史の深さをあらためて痛感させられた模様です。そのあと、蘇州市での交流会に出席、それぞれ楽しみにしていたペンフレンドとの出会いを喜んでいました。

「生きる力の育成」をめざして

来る二十一世紀は、国際化、情報化、科学技術の発展、価値観の多様化など、これまで以上に厳しい社会変化が予想されます。

平成八年度七月における第十五期中央教育審議会の第一次答申において、「生きる力」を育成することが重要であると指摘されています。

「生きる力」とは・・・

いかに社会が変化しようと、自分で課題をみつけ自ら学び、自ら考え、主体的に判断、行動し、よりよく問題を解決する資質能力で

あり、また自らを律しつつ、他人とともに強調し、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性であり、たくましく、生きていくための健康や体力である。

・・・としている。

本町でも、青少年健全育成の充実をめざして様々な活動を展開しているところですが、今回、青年の船に参加したメンバーのみならずはいろいろなことを学んだことでしょう。今後はその体験を生かし、学校、地域、職場、引いては町のために活躍されることを期待しています。



ユニホームもそろえて

この感動をみんなに伝えたい

龍門滝チーム中国大陆に行く

8月7日(水) 川内港にて
出国手続・出航式を済ませると
新鑑真号(総トン数一四、五四三
七t)に乗船し、多くの人たちに
見送られて元気に出航する。



8月8日(木) 上海港にて
中国チビツ子鼓笛隊の演奏であ
たたかい歓迎を受ける。中太鼓と
ラッパだけだったが、とても上手
で感動する。



8月8日(木) 上海郊外にて
大きな建物を建設中だった。遠く
から見ると日本の建設現場ときほ
ど変わりはないが、近くまで
行ってみてビックリする。何と足
場が全て竹で出来ていた。

8月9日(金) 朝のラッシュ
蘇州の中で一番ラッシュがひど
い通りということだったが、時間
が遅かったからか、そんなに混ん
でいなかった。それでも、通る全
ての合乗りバスはぎゅうぎゅう詰
めで走っている。

8月9日(金) 交流会
小、中、高校生、青年の各年代
別に分かれ、蘇州市第一中学校・
実験小学校の児童、生徒と交流。
さまざまな質問に笑いを交え、有
意義かつ和やかな時間を過ごす。



8月11日(日) 川内港にて
台風の影響で帰りの船がとても
揺れる。団員の半数が酔い、船か
ら降りてもみんなまだ揺れている
ようだった。





加治木郵便局
前田博之

感動！ 感動！

東洋の中で広大な面積、世界一の人口、そして日本人のルーツであることも知られる中国に足を踏み入れた。私自身、一番行きたかった国でもあった。自分が思っていた以上の景色

ちまち友達になり詳しく躍動国の姿を聞き見た。古代文化の発祥地らしい面影があちこちで見受けられた。
自分自身チームリーダーとしての役目を忘れ、ただ感動、感動の連続であった。
私たちは中国から「確かな一歩（感動）」を持ってまいりました。今後は職場、地域、学校等で一さらなる一歩（実践）」に生かしていきたいと思えます。数多くの可能性を秘めた子どもたちと旅することができ、町当局、関係機関の皆様深く感謝申し上げます。・謝、謝

それぞれの思い出……

素晴らしい出会い



加治木小学校教諭

中熊信仁

「出会いの素晴らしさ」というものを、今回「はばたけ青少年の船」に参加してみたらためて感じることであった。

まず、加治木町の個性あふれるメンバーとの出会い。最後まで楽しく力を合わせる事ができた。次は、百七十五名の団員との出会い。たくさんの方々ができた。特に同年代の青年とは夜がふけるまで多くのことを語り合った。そ

して、中国青年との出会い。日本の良さを改めて気づかせてくれた。

これらの出会いから多くの友情が生まれ、確かな一歩となった。これからは、この経験から得たものを多くの子どもたちに伝え、次なる一歩を踏み出した



加治木中学校二年
本吉雄一郎

参加してよかった

朝起きてデッキに出ると、昨日まで青かった海が茶色く濁っていた。それは海ではなく長江だった。僕は海ではなく長江かされた。
上海の町は、ビルが立ち並ぶ大都市で、道路は自転車で行き交っていた。ペンフレンドの呉君とは、ガイドブックを見ながら楽しい交流ができた。僕はこの研修で、友達がたくさんできたことがとてもうれしかった。団員みんなと行動した六日間は、とても忘れられない思い出になりました。



柁城小学校六年

立石周平

中国大陸の実感

中国の第一歩を踏みしめて、バスで蘇州市に移動した。
ホテルで一泊した次の日、いよいよ青少年の交流をする時がきた。蘇州第一中学校での交流が終わったその三時間後、交歓パーティーがあった。ぼくはサインなどをもって記念になるものを作った。
龍門滝チームははじめ、チームワークがなかなかとれなかったけど、後半はよくやったなと思った。

中国へ行って

加治木中学校一年

朝長 優人



僕が中国へ行って最初におどろいたことは、今まで思い描いていた感じと全然違うということ

とと同じだったのは自転車が多いということでした。いろいろなことにおどろきながら、あっと言う間に時間が過ぎ、いよいよ文通の相手との対面となりました。僕はちよっと緊張していましたが、ペンフレンドがおもしろい人だったので、気軽に話ができ、いつの間にか緊張がほぐれていました。こうして僕の中国青少年との交流は終わりました。最後に、参加させていただいた皆さんに感謝いたします。

思い出に残ったこと

加治木工業高校二年

東 寿明



まず、中国に着いて最初に感じた事は、「何て広大な大地だろう」という事です。特に郊外

次に、中国の高校生について思った事は、日本の高校生と比べ、学業への取り組み方、意欲が全然違うということです。みんな英語もうまく、自分の考え方ははっきり持っています。そして、友好的な彼らがとてもうれしかったです。最後に、自分をすいせんしてくださった堂森先生、川内港までの送迎をしてくださった堀之内先生、本当にありがとうございました。

はばたけに参加して

加治木小学校六年

穂森 泰隆



船で一泊した次の日、船から外を見つめると海が黄色くにごっていました。ぼくは『中国まであと少しだ』と思いました。しかし、話を聞いてみると、中国の大河揚子江に入っていると聞いたときには、中国の広大さにびっくりしました。そして、いよいよ中国への第一歩を踏み出

しました。交歓パーティで、蘇州実験小学校の四年生（十二歳）の男子に中国語で話しかけ、それが相手に通じた時はとてもうれしかったです。ぼくは、はばたけ青少年の船に参加してほんとうによかったです。

ちよっと
お耳を

10月は
「高年齢者雇用
促進月間」
です

本格的な高齢化社会を迎え、高年齢者の雇用の場の確保が最重要課題となっています。このため公共職業安定所（ハローワーク）におきましては、各事業所に対して六十歳以上の定年、六十五歳までの継続雇用と、高年齢者の雇用促進をお願いしております。なお、平成十年四月一日からは、定年制については六十歳以上とすることが義務付けられることとなります。

片言の英語が通じた： さえずりの森で交歓パーティ

第二回国際夏の祭典イン加治木

第二回国際夏の祭典イン加治木は、八月十六日から十八日までの三日間開催されました。

参加した外国人は留学生やALT（英語指導助手）の四十名あまりで、中国、アメリカ、ペルー、ニュージーランドなどの多彩な顔ぶれ。一日目の十六日は、さえずりの森で町内の高校生や大学生三十人あまりとバーベキューや盆踊りなどで交流を深め、余興の盆踊りのころは完全にうちとけ、かねては森閑としたさえずりの森の夜

を日本語や片言の英語がにぎやかに飛び交っていました。

二日目はホームステイです。外国人らは小さいながらも国際交流の灯をともしようと、それぞれの家庭に宿泊。たった一日だけの交流でしたが、朝を迎え別れを告げるころには、親しみがだんだん増すのが人情。どこの家族も名残惜しそうでしたが、これを契機に、お互い連絡を取り合っていくまでも仲良く交流を続けてほしいと思います。



国際色豊かに盆踊り



ホームステイの受け入れ家族と



こんなに大勢が参加

伝統行事を守ろう もっと関心、理解を深めて

太鼓踊り

四百年の伝統を誇る加治木町文化財指定の太鼓踊りがお盆明けの十六日、町内各所でにぎやかに繰り上げられました。

早朝、春日神社に木田、反土、西別府、小山田の踊り子がそれぞれ順番に勢ぞろい。宇都宮町長の激励を受けた後、午前八時の花火を合図に鉦が打ち込まれ、長い一日の幕開けを告げました。

今年、開催日を従来の十六日に戻したためか、昨年より観客が

多く関係者らはホット一息。一昨年は、平日よりも日曜日の方が人出があるのではとの意見でお盆明けの日曜日に変更されましたが、暑い日中のためか、いたって人出はまばらでした。

町の伝統行事は、町民の協力があってこそ継承できるもの。踊る人の志気を高めるためにも、もっと多くの方に理解、関心を深めていただき、当日をさらに盛り上げていきたいと思います。

御礼

町内の皆様、太鼓踊りの際は過分の御寄付を賜り誠にありがとうございました。広報紙の紙面を借りまして厚く御礼申し上げます。

木田地区保存会長 武田義則
反土 恒森一美
西別府 福ヶ迫貢
小山田 猪目喜年



伝統行事を守り継いで

三十九頭の牛が出品 秋期畜産品評会

町秋期畜産品評会は八月二十二日、辺川の畜産品評会場で開催されました。

出品されたのは、肉用牛三十七頭、肉牛二頭の合計三十九頭。出品種目については、育種価を活用し、表現型だけでなく、中身(肉質)の改善を図る目的で、新たに二部門(肉用牛二部、七部)が設けられました。

育種価とは、牛のどの部分かどの程度の能力があるかを表したもので、いわば「和牛の通知表」。

現在、町内で育種価が判明している繁殖雌牛は二百二十一頭(全体の三割弱)で、町では今後この育種価判明率が向上してくれば、

農家経営にも結びつく品評会が実施できるものと期待しています。
成績(最優秀賞・敬称略)

○肉用牛一部(市来原秀義・山口美津江・藤野国明・末吉満也)▽二部(末吉泰・大宮路誠)▽三部(隈原秋男・押川悟・堂森輝文・徳部松雄・西村良成)▽四部(享保孝・久保田照雄・市来原時夫・内村義光・向江重夫)▽七部(緒方武夫・市野久子)

○肉牛の部(市野親義・国生勉)

○大字別成績

優勝 辺川地区
二位 小田地区
三位 西別府地区

弓道堂々の優勝 始良地区体育大会

第二十八回始良地区体育大会が八月三日、四日の二日間、始良北部をメインに開催され、弓道の部で加治木チームがみごと優勝しました。

成績(四位以内)

総合順位 四位 加治木町

弓道・優勝

そのほか

水泳・四位▽バレー男女総合・三位▽卓球・三位▽軟式野球・三位

▽ソフトボール男女総合・三位▽バトミントン・三位▽クレイ射撃・四位▽全空連空手道・二位

また、体育功労者及び社会体育優良団体表彰では、加治木町体育協会から二人が表彰されました。

今吉昭男 体育指導員
九州ソフト協会
(敬称略)

新田和弘 地区陸協副理事長
総務部長



均整のとれたいい牛です



▼台風の玄
関口、南国鹿
児島にとって
台風は避けて
通れない年中
行事のような
もの。

とは言え、やはりこわい。地理的、気象的にみても通過率が非常に高く、毎年暴風雨にさらされることはみんなが身を持って知っている。知っているからにはそれを先回りして、その対策を講じねばならないが、大自然が相手ではその効果もたかが知れている。

▼そこで大事なことは、一応の防災対策を施した後、各人が心の準備をすることである。心の準備とは、いざというときの避難場所の確認や、災害が発生

心の準備と

地域ぐるみの防災対策を 台風十二号の被害総額 およそ五千万円

した場合の事後処理を誰に頼むかなど、隣人や地域、自治会が一体となったネットワークを編み出すことである。

あまりにも慣れきって、ただ漠然と台風を迎えていないか、今一度考えてみてはどうだろうか。地域には一人暮らしや母子家庭などの弱者家庭もあるのだから。

▼それにしても、今度の台風はとでもしつこかった。雨戸を締切って家に閉じこもっていると、その時間を異様に長く感じた。実際、これまでのものより長かった。それに、わが家の上を高圧電線が走っているが、あの音はいただけない。人の感情を逆撫でするような咆哮だ。

台風十二号被害状況

枕崎沖を通過した中型で強い台風十二号は八月十四日未明、加治木にも襲いかかり、大きい被害をもたらした。

〔被害状況〕

- ・ 住家一部破損 一七八世帯 (瓦の被害が主)
- ・ 床下浸水 六世帯
- ・ 非住家破損 一五六件

(車庫・庇など)

- ・ 道路一部破損 五件
- ・ 船舶被害 五十件

〔被害総額・単位千円〕

- ・ 公立文教施設 二、九三四
- ・ 農林水産業施設 一〇〇
- ・ 公共土木施設 八、〇〇〇
- ・ その他公共施設 一、六四二
- ・ 農産被害 三七、二五〇

合計 四九、九二六



護国神社の大木も倒れた

敬老の日

おめでとうございます

9月15日

九月十五日は、国民こぞって長寿を祝う「敬老の日」――。

この日は、おじいちゃん、おばあちゃんを囲み、楽しく一家だらんを過ごす日です。

今年の長寿日本一は、山口県の女性で百十二歳。また、百歳以上の方は七、三十三人で、昨年より千人多いそうです。

町では、毎年、敬老の日を前に八十歳以上の方に敬老金を支給していますが、対象者は千十七人。そのうち九十歳以上は百四十一人で、百歳以上は女性二人です。

九十歳以上 百四十一人
百歳以上女性二人

八十歳以上 千十七人
敬老金等贈呈式
並びに合同金婚式

女																																		
前頭	小結	関脇	大関	横綱							前頭																							
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5											
中有	江馬	佐藤	池野	丸村	庄目	猪目	大脇	四元	坂元	谷口	杉田	河野	山田	湯田	前田	安藤	扇藤	壺崎	富永	川原	三宅	四元	松坂											
テナ	ルヲ	ナモ	ヤエル	ハシ	ヨシ	キワ	ヒデ	アキ	ケサノ	ケサチ	正平	軍治	榮實	安吉	藤光	敬次	敬藏	榮義	時次	軍吉	直一	捨一	捨一											
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"											
東	弥	垂	望	端	西	高	望	向	宮	里	須	昆	赤	竹	伊	岩	上	岩	長	茶	望	豊	反											
諏	勒	ノ	岳	山	原	井	岳	江	田	ノ	崎	門	谷	下	部	原	木	原	谷	碗	岳	町	土											
訪	勒	口	園	山	原	田	園	町	平	上	崎	門	谷	下	野	西	田	西	屋	園	園	川	川											
65	64	63	62	61	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18
地	小	前	末	津	脇	堅	岡	岡	後	大	成	池	右	向	下	瀧	前	猪	福	前	緒	常	楠	原	内	有	仁	坂	濱	宅	福	宮	川	山
久	川	田	吉	崎	山	山	元	藤	屋	尾	尾	端	田	江	楠	本	田	目	元	田	方	盤	元	田	野	馬	藤	元	崎	間	森	田	野	元
エ	ク	タ	キ	ム	ツ	フ	ク	フ	菊	ユ	ミ	ヒ	コ	フ	伴	國	英	秀	武	勝				晴	松	巳	菊	一	初	松	平	吉		
ダ	ニ	ノ	ワ	ラ	ル	デ	ニ	ミ	枝	子	ト	デ	ト	フ	之	助	徳	二	彦	夫	雄	進	近	男	博	雄	志	雄	雄	男	實	二	助	
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
赤	端	高	中	田	楠	西	吉	望	中	望	田	岩	鶴	楠	端	望	鞍	永	日	長	内	桃	田	岩	江	楠	東	東	東	隈	楠	高	里	
谷	山	井	福	田	原	塩	原	岳	央	岳	中	原	原	園	山	岳	掛	山	木	原	木	中	原	湖	園	塩	塩	塩	原	園	崎	ノ		

慶祝・九〇歳以上の長寿番付

平成8年
(9月1日現在)
総数百四十一人

男																																							
前頭	小結	関脇	大関	横綱							前頭																												
17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5														
杉田	河野	山田	湯田	前田	安藤	扇藤	壺崎	富永	川原	三宅	四元	松坂	杉田	河野	山田	湯田	前田	安藤	扇藤	壺崎	富永	川原	三宅	四元	松坂														
正平	軍治	榮實	安吉	藤光	敬次	敬藏	榮義	時次	軍吉	直一	捨一	捨一	正平	軍治	榮實	安吉	藤光	敬次	敬藏	榮義	時次	軍吉	直一	捨一	捨一														
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"														
須	昆	赤	竹	伊	岩	上	岩	長	茶	望	豊	反	須	昆	赤	竹	伊	岩	上	岩	長	茶	望	豊	反														
崎	門	谷	下	部	原	木	原	谷	碗	岳	町	土	崎	門	谷	下	部	原	木	原	谷	碗	岳	町	土														
37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18
下	瀧	前	猪	福	前	緒	常	楠	原	内	有	仁	坂	濱	宅	福	宮	川	山	下	瀧	前	猪	福	前	緒	常	楠	原	内	有	仁	坂	濱	宅	福	宮	川	山
楠	本	田	目	元	田	方	盤	元	田	野	馬	藤	元	崎	間	森	田	野	元	楠	本	田	目	元	田	方	盤	元	田	野	馬	藤	元	崎	間	森	田	野	元
伴	國	英	秀	武	勝				晴	松	巳	菊	一	初	松	平	吉	伴	國	英	秀	武	勝				晴	松	巳	菊	一	初	松	平	吉				
之	助	徳	二	彦	夫	雄	進	近	男	博	雄	志	雄	雄	男	實	二	助	之	助	徳	二	彦	夫	雄	進	近	男	博	雄	志	雄	雄	男	實	二	助		
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"		
楠	端	望	鞍	永	日	長	内	桃	田	岩	江	楠	東	東	東	隈	楠	高	里	楠	端	望	鞍	永	日	長	内	桃	田	岩	江	楠	東	東	東	隈	楠	高	里
園	山	岳	掛	山	木	原	木	中	原	湖	園	塩	塩	塩	原	園	崎	ノ	園	山	岳	掛	山	木	原	木	中	原	湖	園	塩	塩	原	園	崎	ノ			



みんな元気に出席

平成八年度敬老金等贈呈式並びに合同金婚式が九月十二日、八十歳以上の方々を招いて福祉センターで開催されました。

敬老金は、八十歳以上、八十五歳以上、九十歳以上、百歳以上と段階ごとに分けて支給されていますが、今年の対象者は千十七人。

また、寝たきり老人等を在宅介護される方に贈られる報奨金の対象者は五十九人で、その数はそれぞれ昨年を上回っています。

金婚式は、桃木野自治会の後藤己・悦子御夫妻をはじめとする三十一組で、それぞれ五十年もの長きにわたって哀楽を共にされてこられた方々。これを契機に、これまで以上に仲むつまじく過ごしていただきたいものです。

また、宇都宮町長や溝口町議会議長らの後に、C I R (国際交流員) のリチャードさんが祝辞を述べると、会場は国際色に包まれていました。

〔金婚式対象者・敬称略〕

桃木野 後藤勝己・悦子
 辺川下 大園三二・タモツ
 岩原西 岡山彬・文子

- 端山 桐原一夫・利子
 上木田 向江博夫・マツミ
 中野 坂元素・ナミ子
 札立 青山吉人・フミ
 迫下 宮園金蔵・ツユ子
 岩原西 中本俊昭・スエ子
 中福良東 武田三雄・ヤエ子
 下東木 地久里初・フミ
 西ヒナバ 壹岐勇夫・フヂエ
 鶴原 山口重雄・アツ子
 札立 有村松雄・マサ子
 須崎 今村清澄・英子
 川内 恒吉勝・ツヤ子
 竹下 小原秀雄・シヅ子
 西塩入下 福田秀二・ヨシ子
 池田成夫・蓉子
 福元篤・エミ
 濱田鐵二・ヤサ
 岡山茂・スミエ
 隈原明・シヅ子
 神宮俊則・アヤ子
 松木巖・米子
 熊ヶ迫勝久・妙子
 田上松雄・キクエ
 佐藤吉祥・アキエ
 松元時則・ヨシエ
 扇蘭正・ミチエ
 郡山光秀・カツ



三三九度を思い出して

50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12		
森永	市井	坂川	神村	安田	黒川	坂口	青山	森木	福永	平地	黒木	奥川	城野	上野	児玉	田口	塩屋	壹岐	竹之内	梶江	向江	城上	川上	加藤	横山	上栗	川野	末元	立山村	今内	川元	山内	隈原	坂元	小宮路	岩元	定榮	山下		
シク	ユ	ク	ナ	ミ	ル	ツ	ヤ	ケ	ヒ	セ	ツ	ハ	久	ミ	カ	ヨ	ユ	ア	フ	タ	朝	フ	ト	チ	カ	ハ	ハ	フ	マ	美	ミ	フ	ナ	イ	ア	ツ	ム	イ		
ツ	ニ	エ	ミ	ツ	セ	ノ	エ	ノ	テ	イ	エ	ツ	子	ヤ	シ	エ	キ	キ	イ	ケ	子	チ	子	カ	ツ	ル	ル	ヂ	ル	喜	子	ミ	ヨ	子	サ	ヤ	ラ	ワ		
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
吉原	西諏訪	里ノ下	萩原	岩原西	小陣	望岳園	望岳園	丸岡	中浜	内原田	東諏訪	西反土後	今町	今町	竜門の里	吉原	望岳園	柳田	高井田	望岳園	内原田	端山	西諏訪	望岳園	望岳園	高井田	岩穴口	望岳園	垂ノ口	須崎	田中	向江町	望岳園	東ヒナバ	望岳園	吉原	小陣	下新道		
10	10	10	10	10	99	98	97	96	95	94	93	92	91	90	89	88	87	86	85	84	83	82	81	80	79	78	77	76	75	74	73	72	71	70	69	68	67	66		
裁松	石原	東崎	山崎	鶴田	今田	濱田	前田	堀之内	日野	内村	畑中	福迫	犬童	福丸	安満	山本	溝口	迫川	湯川	杉床	柳田	後藤	隈原	杉田	鮫島	田中	西平	緒方	脇シ	山元	城内	藤山	野元	名越	山崎	上野	桃木野			
キク	エ	ツ	エ	サ	文	ア	キ	ミ	キ	リ	ユ	ハ	ト	キ	千	千	子	イ	フ	ヨ	ワ	ス	ム	サ	フ	モ	ヒ	チ	シ	キ	ケ	サ	ミ	カ	ノ	ミ	セ	イ		
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
望岳園	萩原	竜門の里	望岳園	天神	西反土前	小陣	端山	新中	柳田	望岳園	西塩入中	望岳園	中央	市野	今町	東吉原	下新道	望岳園	弥勒	竜門の里	須崎	望岳園	柳田	隈原上	豊町	望岳園	蒲生田	楠園	吉手	井手	明神	札立	望岳園	中浜	望岳園	中塩入	上木田	望岳園		

リックのさくさく (咲く・作?)

よく見て自分で判断しましょう



私はリチャードですが、リックと呼んでくださって結構です。

さて、最近、道を歩くとブランド製品を着飾ったりしている人が刺激的に目に入って気になってしょうがありません。この貧乏な手が届かないファッション世界にふられた私の恨みが混ざった個人的な見解だけかも知れませんが、天文館辺りに行かれたら皆さんも納得して頂けると思います。

まず、なぜ気になるかについて私の意見を言わせて頂きます。

高かろうが安かろうが、気に入った物を買って身につけると言うこと自体はごく自然なことと思います。需要と供給のバランスで値段が決まり、そういう物を欲しい人がお金を出して手に入れるだけの事です。しかし何故そのようなブランド製品がそんなに好まれるのか、疑問に思っています。

もしブランド製品を購入した100人に「何故、買ったのですか」と尋ねた場合、その答えはそれぞれ違うでしょう。

- デザインが良い..... 17人
- 材質が良い..... 32人
- 使いごちが良い..... 21人
- ブランド製品だから..... 30人

と答えたとします。

私が疑問に思うのは、最後の30人の答えなのです。特に、若い人たちはブランド=カッコイイという考えが多くみられます。私はそれを素晴らしいこととは思いません。

ところで、わが加治木町で10月5日文化会館「加音ホール」が開館いたします。たくさんの催し物があるなかで、有名なものはもちろんのことですが観慣れない、聴き慣れないものも私はとても楽しみしています。

私は思うのです、ブランド催し物にこだわらず素晴らしいものも身近にたくさんあります。多くのイベントやコンサートに目を向ければ、自分の人生がより豊かになるのではないのでしょうかと。

* And remember : You can't judge

a book by its cover,...

(本の中身はカバーで判断するものではない)

日本のことわざで：人には添うて見よ、馬には乗って見よ

I would also like to thank all of those who participated in the 2nd

International Summer Festival in Kajiki on the 16-18th of August. Thanks to all of you it was a real

success.

REVOLUTION

NEW WAVE NEW WIND
加音ホー
OPEN



ETERNAL

REAPPEARED LIVES
MISTO SITSU

華焰伝説。

蘇る炎のモダニズム
龍門司焼と山元窯出土遺物展

加治木一ル開館記念

■10月5日(土)~10月27日(日)

■「加音ホー」展宗室
(加治木町文化会館)

開館/9:00~17:00

火曜休館・入場無料

お問い合わせ先

●加治木町教育委員会 ☎(0995) 62-2111(内線321)

●加治木町文化会館 [加音ホー] ☎(0995)-62-6200

ART

知って得する健康と栄養の話

健康診断では、脂肪の一種である「コレステロール」の血中濃度が測定されます。適正なコレステロール値は一六〇〜二〇〇mg/dl程度ですが、あなたの値はどうでしょうか。

コレステロール値と死亡率の関係をグラフにすると「J字型」の放物線を描きます。つまり、コレステロール値が低過ぎても高過ぎても死亡率は高くなります。主な死亡原因は、低過ぎる場合ががんや脳出血、高過ぎる場合が心筋梗塞です。

人の体に欠かせないコレステロール

人間の体はたくさん細胞が集まってできていますが、コレステロールは、その細胞を構成する成分の一つです。また、ホルモンを合成するための素材とし

多過ぎても 少な過ぎてもいけない コレステロール

でも欠かせません。

コレステロール値が生まれつき低い人は、神経障害を引き起こしやすくなります。また、成長期にコレステロールが不足すると、副腎皮質ホルモンや性ホルモンなどの合成が阻害され、発育が妨げられてしまいます。高齢期では、うつ病にかかりやすくなります。

以上のように、コレステロールは人間が生きていく上で必要不可欠な物質です。しかし、このコレステロールも一定量を超えてしまうと、恐ろしい病気を招く原因になってしまいます。

コレステロールの過剰は動脈硬化を進行させる

コレステロールの過剰な状態が続くと、コレステロールが動脈壁

の内側（内膜）にたまり、動脈の内腔（血液の通り道）を狭めます。やがて、血栓（血液の固まり）が生じて血管が詰まりはじめ、血管自体ももろくなります。これが、動脈硬化を進行させ、心筋梗塞の引き金になるわけです。

コレステロールには、肝臓から全身の細胞に運ばれるLDLコレステロールと、逆に余分なコレステロールとして肝臓に戻されるHDLコレステロールがあります。動脈硬化を進行させるのは、LDLコレステロールが増加している場合で、一方のHDLコレステロールが不足しても動脈硬化は進行します。コレステロールが高過ぎる場合は、糖質（特に砂糖）を控えるとともに、タンパク質や食物繊維を十分にとるなどの食事を行うこと、また、ジョギングや水泳などの持続的な運動を定期的に行うことが必要です。

コレステロールは、少な過ぎても多過ぎてもいけません。自分にはどのくらいのコレステロール値が最も適しているのかを診断してもらい、その値が維持されるよう生活に気をつけることが大切です。



十 鳩 椋

十 鳩 椋 先生 の 詩

(理論社発行「椋鳩十の本」
第一巻全詩集・夕の花園)より

駿馬

栗毛の馬
彼奴の立派なしりつべただ。

あのひふの下には
駿馬の鋭い感覚がひそんでいる。

雪をきちきちふんでいるひづめ
は蟹の目の様に冷たい。

ぶりん、ぶりん、と体をふる度
にゆれる。

その尻尾は
北風のようにあざやかに空気を
きる。

その体格でひとはね、はねて見
ろよ！
どんなに美しい空想が爆発する
だろう。

ああ アラビヤ人よ！
お前等の祖先のもつ物語は
砂漠から生まれたのではない。
彼奴の背中から黒ん坊の様に生
まれ出たのだ。

椋鳩十先生は、大正十五年七
月、二十一歳の若さで、処女詩
集「駿馬」を出版しておられる。
出版の動機を、次のように述
べておられる。

「幼時から昔話を語ってくれた
祖母カノが、八十一歳でなくなっ
た。
祖母の遺言『彦穂もえらい者
になってくれるように。』
祖母が残してくれたこの遺言、
私の頭がんときた。と。

この詩集の序に、佐藤惣之助
は、最高の称賛、激励の辞を述
べている。
椋先生は、次のように述べて
おられる。
「佐藤惣之助氏は、私をよく
可愛がって下さった。この詩集
の出来るのも、詩之家のパパのお
蔭だ。」と。
(注) パパ：佐藤惣之助氏の
こと

第二詩集「夕の花園」の序は
また新たな情愛をもって、椋氏
の詩を激賞しておられる。
読む者をして、心臓の鼓動の
高鳴りを止めることが出来ない。
私は、椋先生の詩を読むたび
に思う。

椋先生は、児童文学作家椋鳩
十として、後世に不朽の作品を
遺された。ところで、それだけ
でなく、詩人久保田彦穂として、
崇高、神秘的、躍動する感銘の
詩を遺しておられることを忘れ
てはならない。と。
(椋鳩十文学館長 榎蘭高雄)



暮れ残る湖にかなかな沁みわたる
神村 洋子

大枝を降ろしてどつと夏の雲
高木 正男

又銃してまどろみし日よ草いきれ
川崎 黒兎

山あじさい梵字の撥ねの崩れそむ
竹山 洋子

劇場を出て無口なり夏の星
園田 千秋

ひまわりの色に染まりしとんぼの
萩之内幸子

故里を一步も出でず田草取る
加藤 白柳

仕返しは火焙りの刑刺蛾の子
恒吉 斗南

手を通す思い出にじむ藍浴衣
岩田美知江

縁蔭に憩ひて鈴思ひ知る
稲恒やすお

梅干して今年もつなぐ我が命
白尾 澄子

点滴はあと四十五滴か雲の峰
柳田 稔

さつま狂句

天 船酔いも 港で着た時や しやきつなっ (越牟田七重)
地 唱 陸揚げ上がったや ピンピン元氣 (今村牡牛)
人 唱 風が止んとを 待たんすんめ (大村竜声)
唱 船乗いは 港港い 嬢を呼ぶ
唱 長振りい会とも 楽しゅんじゃろで

始良郡10月眼科在宅医表

6	渡辺眼科 クリニック	国分市中央一丁目 7-64 ☎45-6888
10	瀬戸山 眼科医院	国分市中央一丁目 10-31 ☎45-0378
13	西眼科医院	加治木町本町 223-2 ☎62-2526
20	いちち眼科	国分市府中 534-1 ☎47-3618
27	椎原眼科 院	国分市広瀬二丁目 5-47 ☎47-2906

10月在宅医表

6	川畑内科	内科・小児科 加治木町錦江町234 ☎63-1499
10	松元医院	内 科 溝辺町有川231 ☎59-2823
13	玉利医院	内科・皮膚科 加治木町本町118 ☎62-2328
20	加治木整形外科	整形外科 理学療法科 加治木町港町147-2 ☎62-3711
27	池田医院	内科・小児科 加治木町本町358 ☎62-2220

※ 診療時間は午前9時から午後5時まで。(原則として)
※ 当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。

日曜・祝日 歯科救急診療 10時~15時
郡歯科医師会館口腔保健センター
(☎0995-58-4388・溝辺町空港近く)

1. 在宅医は往診いたしません。
2. 在宅医の担当時間は午前9時から午後5時までです。
3. 原則として緊急を要しない一般の患者はご遠慮下さい。



親子映画鑑賞会

〔椋鳩十文学記念館自由の館〕
日時 10月27日(日) 10時〜11時
映画 椋鳩十作

①かわうその海
ほかビデオ二作

主催 加治木町親子映画会
※無料ですので児童・生徒・親子多数ご鑑賞ください。(都合によりフィルムを変更する場合があります。)

出生児 保護者 自治会



川越	早耶香	誠司	蔵王団地
紙屋	栗里	浩文	空港団地
有馬	海奈	昭二	田中
宝満	智代	豊秀	上浜
内村	奈央	浩一郎	南塩入
宮脇	惇	一郎	原ノ門
下楠園	萌花子	靖	中央
岩元	友花	伸一	西塩入団地
竹内	裕	信二	上木田
赤崎	義彦	憲彦	蔵王団地
野元	愛結実	淳司	空港団地
新原	咲希	浩二	新中

県地域振興公社だより

「県地域振興公社」とは、知事が認可した合理化法人(農地保有合理化事業を実施できる)で、県が全額出資して設立された公的な団体です。

事業内容は、農地移動の「中人役」を引き受けるほか、県の区域を事業実施地域として、農地を買い入れたり、または借り入れたたりして、営農意欲の高い農家等へ売り渡し、または貸し付けをする農地保有合理化事業を実施しております。

定農業者等に農地を集積し、農業経営の規模拡大と効率化を進める事業で、規模縮小農家等から農地を買い入れ、借り入れて認定農業者等の規模拡大農家等へ売り渡したり、貸し付けたりしています。

具体的なメニューは・・・

- (1)農地売買、貸借事業
- (2)農地信託等事業
- (3)農業生産法人出資育成事業

御寄付

香典返しのかわりに御寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。ごめい福をお祈りいたします。(内は故人)

8月20日までに住民台帳に記載された方を掲載いたしました。

川崎	葉月	兼広	蔵王団地	五万円
別府	圭乃	寿	上浜	五万円
大迫	賢太	弘樹	今町	二万円
隈元	あかり	直樹	田中	二万円
川添	優希	尚浩	西塩入下	五万円
四俣	力	一幸	豊町	五万円
			小陣瀬戸口節子	五万円
			(義父 精一)	五万円
			垂ノ口 淵脇隆雄	三万円
			(父 文雄)	三万円
			萩原 中島 仁	三万円
			(父 政人)	三万円
			上木田 中島孝一	一万円
			(母 エミ)	一万円
			竹下 丸野和子	三万円
			(夫 隆造)	三万円
			下新道 津崎純男(妻 静子)	三万円
			(母 アサヒ)	三万円
			西塩入中 垂水豊	二万円
			(母 アサヒ)	二万円
			東塩入 小濱義隆	五万円
			(母 豊)	五万円
			東塩入 小濱義隆	五万円
			(母 豊)	五万円
			須崎 帖佐アヤ子	三万円
			(夫 道春)	三万円
			新中 服部治男	二万円
			(母 トヨ)	二万円
			須崎 帖佐アヤ子	三万円
			(夫 道春)	三万円
			須崎 帖佐アヤ子	三万円
			(夫 道春)	三万円
			須崎 帖佐アヤ子	三万円
			(夫 道春)	三万円

記事訂正とおわび

8月号の記事中誤りがありました。深くおわびし訂正します。

2 「広報かじき」五百号発行記念コンクール審査発表中

☆絵画の部
加治木小↓竜門小

(特選) 一年 たかはしかずまさ
四年 上城礼帆

(入選) 一年 ふくぞのこうへい
二年 下津佐知美

☆キヤッチフリーズの部
松田道子(豊町↓須崎)

適格農業生産法人に対し、公社の農用地を現物出資し、そのあと分割で法人構成員へ売り渡します。

(4)研修等事業

県公社が買い入れ又は借り受けした農用地を、新規就農者や農業後継者に一定期間無償で貸し付け、技術の取得状況を見極めて売り渡し又は貸し付けを行います。

☆県公社は、営利を目的としていませんので、農業委員会、その他の関係機関と一体となって「規模縮小農家」「規模拡大農家」の手助けを行っています。

また、農用地の「中間保有機能」もあり、次のような場合でも売買できます。

- 一、売買の時期や面積等が相手

と折り合わない、又は相手の言うことに不安がある。

- 二、農地を買って規模拡大をしたいが、資金がすぐに調達できない。
- 三、契約書の作成や登記、金銭の授受等の手続きが複雑で面倒である。
- 四、緊急に売却して代金がほしい。
- 五、売り渡しの相手がいない、又は特定の人には売りたいくない。
- 六、出し手が都会などにおいて、自ら耕作も管理もできない。

※農地のことについては、農業委員会へご相談ください。